

令和5年度 蔵王高等学校「志教育」年間指導計画

「◎」特にあてはまる  
「○」あてはまる

3つの視点		わかる	もどめる	はたす	わかる	もどめる	はたす	わかる	もどめる	はたす	わかる	もどめる	はたす	わかる	もどめる	はたす					
各教科指導目標	国語	○	○	◎	地理歴史	○	○	公民	○	○	数学	○	○	理科	○	○	情報	○	○	○	
	保健体育	○	○		芸術	○	○	外国語	○	○	家庭	○	○	福祉	◎	○	○	商業	○	◎	○
	表現力を養い、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、心情を豊かにする。また、日本文化を通して将来の自分を見据えながら、人としての心得を身に付ける。				わが国の歴史及び世界各国の文化・風土を尊重しながら、異文化理解を深め、国際社会に積極的に貢献するような資質を養う。			複雑な現代社会の仕組みを先哲の考えを取り入れながら考察し、他者を尊重しつつ、主体的に社会に貢献しようとする公民的資質を養う。			数学的活動を通して、様々な事象を数学的に考察し表現する能力を高め、数学的根拠に基づいて判断する力と問題解決能力を育てる。			実験・実習を通して、探究する態度を養いながら、自然災害を回避、あるいは適切な対応が取れるよう、自然現象を科学的に理解させる。			情報化が社会に及ぼす影響を理解させるとともに、情報技術を適切に活用する能力を養い、職業との関連を意識させ、将来を通して学び・活用し続ける力を育てる。				
	心と体を一体としてとらえ、生涯にわたって健康の保持増進を図り、明るく豊かで活力ある生活を育む態度を育てる。				芸術の幅広い活動を通して、生涯にわたり芸術を愛好する心情を育てるとともに、豊かな情操を養う。			外国語の運用能力の学習また諸外国の文化・歴史を学ぶことにより、自国に対する認識を深める。将来、他国の人々と深く交流できるように資質を養う。			社会と家庭とのかかわりについて理解を深め、生活に必要な知識と技術を取得させ、男女が協力して生活を創造する能力と実践的な態度を育てる。			社会福祉の理念と意義を理解させ、社会福祉の増進に寄与する基本的な能力と実践的な態度を育てながら、知識と技術を総合的、体験的に修得させる。			ビジネスの意義や役割について理解させ、関連する職業とのつながりを意識させ、将来を通して学び続ける力を育てる。				

学年共通		わかる	もどめる	はたす	各学年指導目標							
指導内容	① あいさつの励行	◎			1年	○ 新しい環境に適応するとともに他者との望ましい人間関係を構築する ○ 新たな環境の中で自らの役割を自覚し、積極的に役割を果たす ○ 様々な情報を収集し、自分の将来について考える機会を与える ○ 他者の価値観や個性を理解し、自分との差異を認めつつ受容する						
	② 朝学習の徹底		○			2年	○ 学習活動を通して自らの勤労観、職業観について価値観の形成を図る ○ 自己の職業的な能力適性を理解し、将来設計を図る ○ 進路希望を実現するための諸条件や課題を理解し、検討する					
	③ 清掃活動の徹底	○		◎	3年		○ 自分の能力・適性を的確に判断し、卒業後の進路を決定する ○ 進路実現のために取り組むべき課題は何かを考え、実行に移す ○ 理想と現実の葛藤を通して、困難を克服するスキルを身に付ける ○ 地域の現状を見据えて、自分の将来を考える。					
	④ 清楚な身だしなみ			◎								
	⑤ ベル着の励行		○	◎								
	⑥ 課題提出の徹底		○	◎								

指導内容		ねらい		指導教科等	実施時期	時数	わかる	もどめる	はたす
1年	オリエンテーション	高等学校での学習の仕方を理解し、高校卒業の目的を意識する。		特別活動	4月	2		○	
	進路適性検査・進路ガイダンス	自己を理解し、将来の進路を考える。		特別活動	5～7月	4		○	
	科目選択	自分の進路を考え、必要な科目を選択し、高校生活の目標を立てる。		蔵王タイム	5～6月	3	○	◎	
	進路講話	進路選択について考え、これから高校生活をいかに送るかを考える。		蔵王タイム	5月	2		○	
	マナー講習	あいさつの仕方など礼儀作法を学び、マナーを身に付ける。		蔵王タイム	6月	2	○	◎	○
	探求活動	社会人の方とクラスメイトのディスカッションの中から、自分にできることや生き方を考える。		蔵王タイム	8～12月	12	○	◎	○
2年	職業適性検査	自己を理解し、将来の進路を具体的に考える。		蔵王タイム	4月	2		○	
	マナー講習	電話のかけ方、あいさつなどを学び、職業体験をする上で必要なマナーを身に付ける。		蔵王タイム	7月	2	○	◎	○
	職業体験・探究活動	体験を通してより職業に対して理解を深め、進路目標を明確にする。		蔵王タイム・特別活動	4月～9月	26	◎	○	○
	進路ガイダンス	自分の進路に合わせて、分野別に講話や体験を行い、進路達成を目指す。		蔵王タイム	1月	2	○	◎	
3年	進路ガイダンス	自分の進路に合わせた具体的な説明により、進路意識の高揚を図る。		蔵王タイム	4～5月	3	○	◎	
	探求活動	地域の実情を踏まえ、産業・観光・防災などの課題を解決する方法を考える。		蔵王タイム	10～12月	8	○	○	◎
	合格体験記作成・進路報告	これまでの体験を振り返り、後輩にアドバイスを残し、自分のこれからの見つけ直す。		蔵王タイム	11～2月	3		○	◎
	スーツ着こなし講習	卒業後必要なスーツの着こなしや選び方の基礎を学び、基本的なマナーを身に付ける。		蔵王タイム	1月	1	○	○	○
	入社準備セミナー	これからの入社・入学までにやっておくべきこと、社会人に必要なマナーについて学ぶ。		蔵王タイム	1月	1	○	○	○
					合計時数	73			